

緩和ケア外来のご紹介

緩和ケアとは、重い病気を抱える患者さまやご家族さまの、からだやこころなど様々なつらさをやわらげ、その人らしい人生を送ることができるように支えるケアです。

がんの治療を
終了した後に、
痛みやだるさがあったり、
病状の変化や生活について
不安をお持ちでは
ありませんか？

病気のことや
体調について
相談をするところがなく、
お困りではありませんか？

当院外来でのご提案

からだのつらさ、こころのつらさをやわらげる治療とケア。

療養上の困りごとに対するお手伝い。

例えば

- 痛みや吐き気があり、からだがつらい
- 自宅で体調が悪くなったらどうしようと、不安がある
- ごはんが食べられなくなって、困っている
- 気持ちが落ち着かなく不安が強い
- 家の中でよく転ぶようになった
- 経済的な不安がある
- 介護している方の疲労がたまっている
- 上記の他にも、在宅療養でお困りのこと



当院では、医師のほか、緩和ケア認定看護師、外来看護師、薬剤師、管理栄養士、公認心理師、理学療法士、作業療法士、医療ソーシャルワーカーなど多職種で患者さま、ご家族さまを支援させていただきます。

在宅で、よりよく過ごすために在宅診療医、訪問看護、地域のケアマネジャーなどと連携し、療養環境を整えるお手伝いをいたします。

当院は、緩和ケア病棟のほか、急性期病棟、療養病棟、回復期リハビリテーション病棟があり、患者さまの状況により適切な病棟での入院にも対応しております。

対象となる方

- がんを患っている方で、急性期病院での積極的ながんに対する治療を終了され、外来通院が可能な方
- 患者さまご本人、ご家族さまが緩和ケアを希望されている方

※特殊な処置が必要な方、急性期治療との併診をご希望の方は、まずはご相談ください。

受診の流れ

新規外来相談

地域連携室にご相談ください。
かかりつけ医、もしくは現在通院中の医療機関を通して、これまでの治療や検査の結果など情報提供いただきます。

事前面談 (本人・家族)

緩和ケア認定看護師、医療ソーシャルワーカー
※場合によって、お電話でお話をお伺いする事もあります。

外来受診日予約

受診

担当医師診察、緩和ケア認定看護師・外来看護師と面談
必要に応じて、薬剤師、管理栄養士、公認心理師、理学療法士、作業療法士、医療ソーシャルワーカーと面談

休日・夜間の緊急時対応もさせていただきます。

● ご相談窓口



社会医療法人平成醫塾

苦小牧東病院

地域連携室

TEL.0144-55-8811